



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE : GCC 域内での鉄鋼プラント投資計画

(5月20日付現地各紙)

1. GCC 域内でのインフラ計画、産業プロジェクトが活況を呈しており、(GCC 域外での鉄鋼プラント計画が縮小しつつある中) 域内における鉄鋼プラント建設及び増強計画は 46 件に及び、総投資額が 180 億ドルに上ると報じられている。個々の計画のコストは規模により様々であり、2~15 億ドルの範囲となっている。
2. 46 件の国別内訳は以下の通りである。なお、サウジアラビアのタムナム工業地区での計画が最大規模となり、今後 20 億ドルを投じて、年間当たり 50 万トンの鉄道用レール、80 万トンの配管等を含む合計 300 万トンの鉄鋼製品生産設備が設置される。

<国>	<計画数>
サウジアラビア	17 件
UAE	16 件
オマーン	6 件
バハレーン	4 件
カタール	3 件

3. UAE における大型計画 (全てフジャイラ首長国での計画)

- (1) 双日は今後 10 億ドルを投じて、鉄鉱石を原料に年産 150 万トンの鉄鋼片を生産するプラントを計画中である。
- (2) ハムリヤ・フリーゾーンにおいて鉄鋼製品生産設備 (約 7 億ドル) と年産 17.5 万トンのシームレス管 (継ぎ目なし配管) 製造設備 (約 6 億ドル) が計画されている (現在設計段階にある)。